

こども食堂 利用者アンケート

集計結果報告書（こども用）

調査実施日：2025年8月～2026年3月 / 茅ヶ崎市



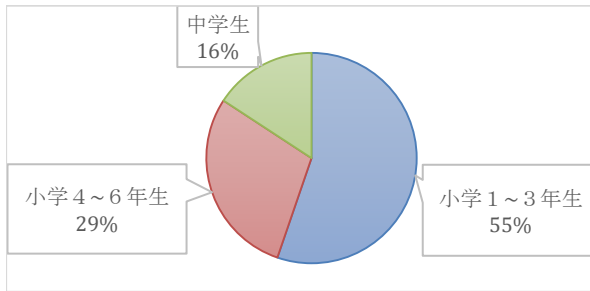
1. 回答者属性

■ 回答者数

回答者数	38名
------	-----

■ 年齢構成

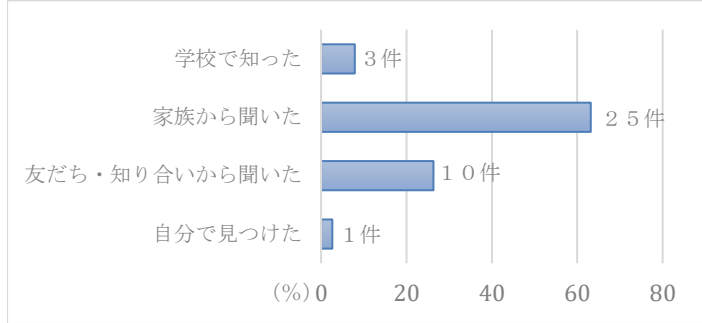
年齢区分	件数	割合
小学1～3年生	21件	55%
小学4～6年生	11件	29%
中学生	6件	16%



回答者38名のうち、小学1～3年生が過半数を占め、次いで小学4～6年生、中学生の順でした。

2. こども食堂を知ったきっかけ・利用状況

知ったきっかけ	件数	割合
学校で知った	3件	8%
家族から聞いた	25件	63%
友だち・知人か	10件	26%
自分で見つけた	1件	3%

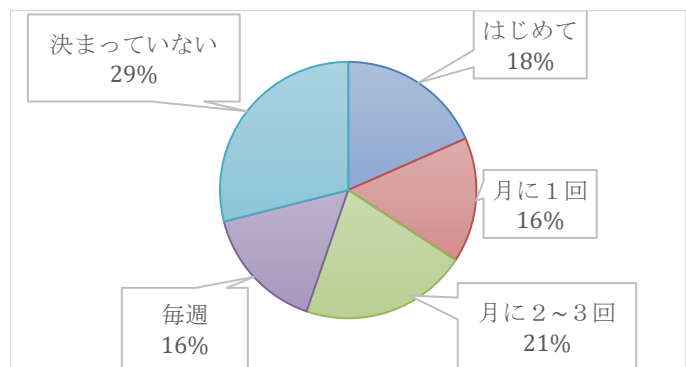


【その他】

ママがはじめたから、ママがやってるから、ばあばがやってるから

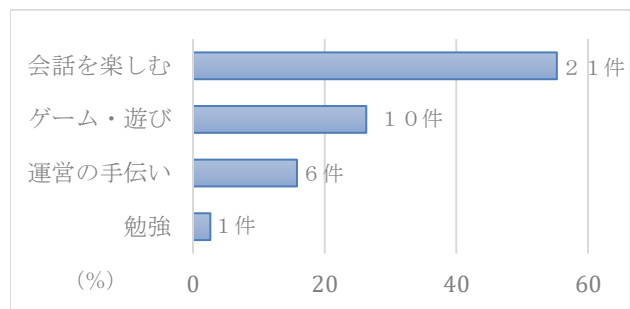
■ 利用頻度

回数	件数	割合
毎週	6件	16%
月2~3回	8件	21%
月1回くらい	6件	16%
はじめて	7件	18%
決まっていない	11件	29%



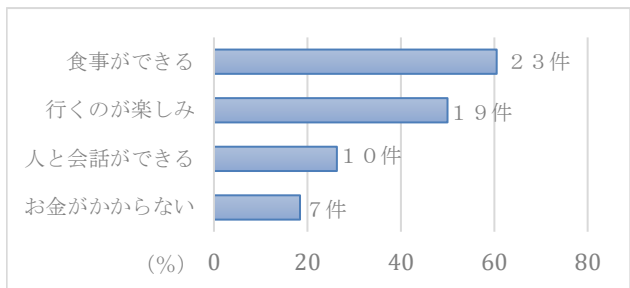
■ こども食堂でしていること (食事以外)

実施事項	件数	割合
会話を楽しむ	21件	55%
ゲーム・遊び	10件	26%
運営の手伝い	6件	14%
勉強	1件	3%



■ こども食堂を利用する理由

活動内容	件数	割合
食事ができる	23件	61%
行くのが楽しみ	19件	50%
人と会話ができる	10件	26%
お金がかからない	7件	18%



【その他】

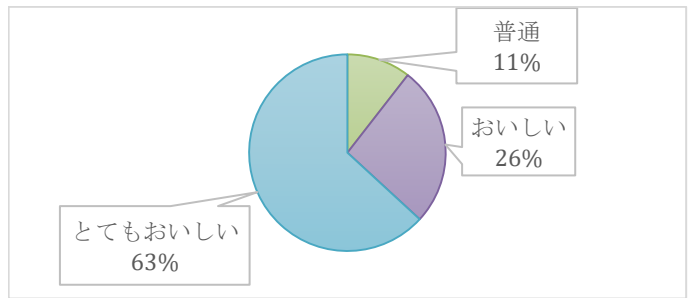
・にぎやかでたのしい、ママが行くと決めているから、ママがやっているから、友だちに会える

※ 複数回答のため合計は100%を超えます。

4. 満足度・こども食堂を利用しているときの気持ち

■ こども食堂のごはんのおいしさ

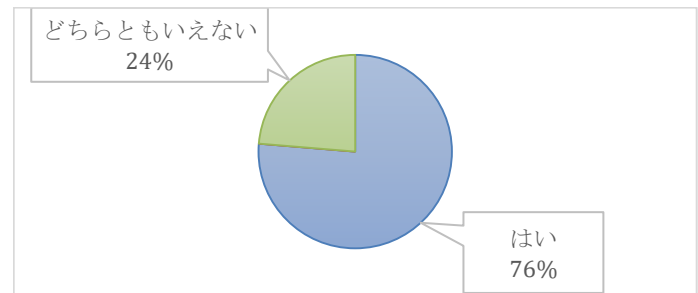
回答	件数	割合
とてもおいしい	24件	63%
おいしい	10件	26%
普通	4件	11%
あまりおいしくない	0件	0%
おいしくない	0件	0%



こども食堂利用者の89%の方が「とてもおいしい」、「おいしい」と回答しています。

■ こども食堂にまた来たいと思いますか

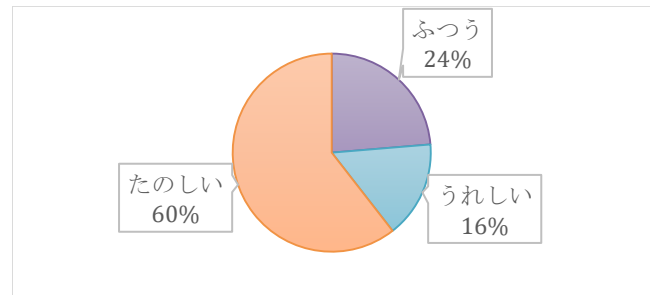
回答	件数	割合
はい	29件	76%
いいえ	0件	0%
どちらともいえない	9件	24%



76%のこどもが「また来たい」と感じており、継続意向が高い結果となりました。

■ こども食堂に来るときの気持ち

回答	件数	割合
たのしい	23件	60.5%
うれしい	6件	15.8%
ふつう	9件	23.7%
つまらない	0件	0%
行きたくなかった	0件	0%
わからない	0件	0%

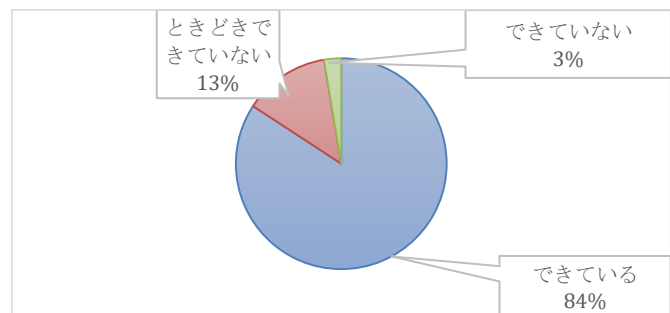


「たのしい」と「うれしい」を合わせた76.3%がポジティブな感情を持っています。

5. 家庭での食事・普段の過ごし方について

■ 家でおいしく食事できていますか

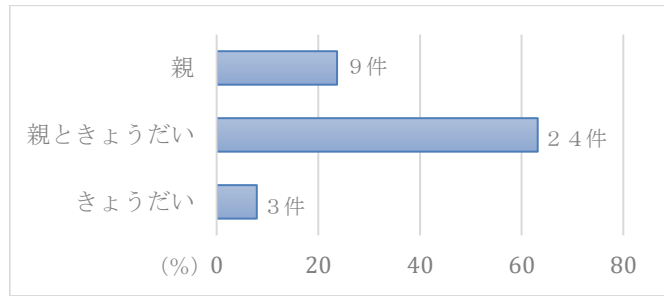
回答	件数	割合
できている	32件	84%
ときどきできていない	5件	13%
できていない	1件	3%



16%が「ときどき」「いいえ」と回答。こども食堂が食の補完的役割を担っていると考えられます。

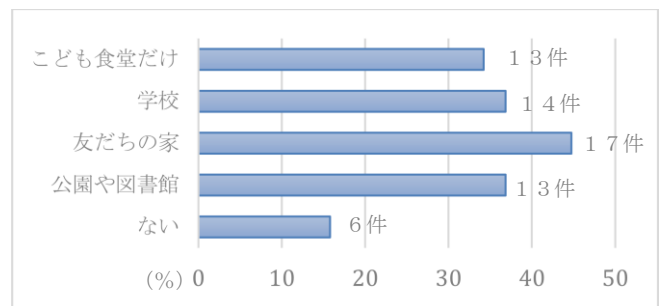
■ 家では、だれとご飯を食べていますか

回答	件数	割合
親	9件	23%
親ときょうだい	24件	63%
きょうだい	3件	7%
【その他】 家族、ばあば、友だち、親とばあば		



■ 家以外でゆっくりできる場所がありますか

回答	件数	割合
こども食堂だけ	13件	34%
学校	14件	37%
友だちの家	17件	45%
公園・図書館	13件	37%
ない	6件	16%



【その他】

こどもしょくどう、パパやママのお仕事先、おじいちゃんの家、自分のベット、自分の家のソファァ、ゆめの中

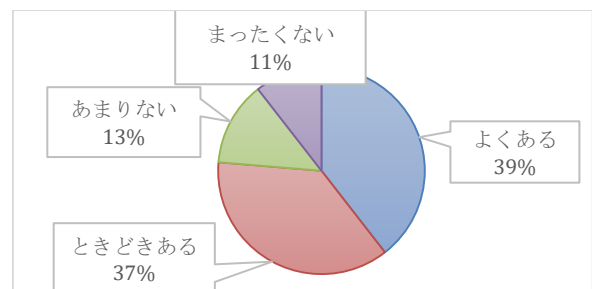
※ 複数回答のため合計は100%を超えます。

「こども食堂だけ」が34%、「ない」が16%存在し、こども食堂が貴重な居場所となっている子どもが多くいます。

6. 交流・アクセス

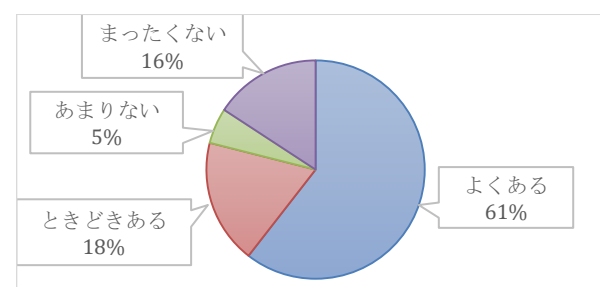
■ 他の利用者との交流

回答	件数	割合
よくある	15件	39%
ときどきある	14件	37%
あまりない	5件	13%
まったくない	4件	11%



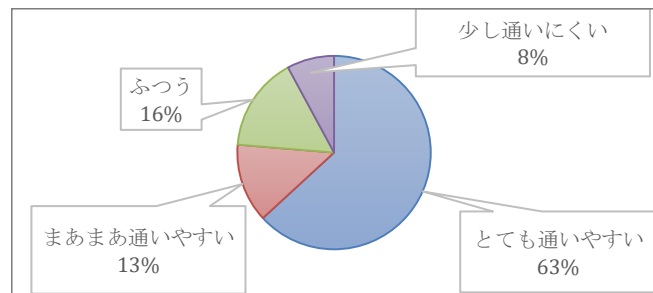
■ 運営スタッフとの交流

回答	件数	割合
よくある	23件	61%
ときどきある	7件	18%
あまりない	2件	5%
まったくない	6件	16%



■ こども食堂の通いやすさ

回答	件数	割合
とても通いやすい	24件	63%
まあまあ通いやすい	5件	13%
ふつう	6件	16%
少し通いにくい	3件	8%



スタッフとの交流は「よくある」が61%と高く、温かい関係性が築かれています。他の利用者との交流も「よくある」「ときどきある」で76%に達し、こども同士の交流の場としても機能しています。

7. 自由回答（利用者の声）

■ 食べたいメニュー

デザート（5人）、カレー（4人）、お寿司（3人）、からあげ（2人）、ハンバーグ（2人）、オムライス（2人）、わたがし（2人）、炊き込みご飯（2人）、サラダ（2人）、ポテトサラダ（2人）、アイス（2人）、お魚（2人）、フルーツ・くだもの（2人）

カレーとナン、フランスパン、あげパン、チキン、ステーキ、焼き鳥、しゅうまい、マスタードつきポテト、いくら、マグロ、きゅうりとかコーンのサラダ、ブロッコリー、オニオンスープ、トマトのカプレーゼ、ジュース、おかし、ドーナツ、和食で揚げ物、おかずたくさん、子どもが食べやすいごはん、うみぶどうがあるとうれしい。

別になんのご飯でも美味しいと思うからいい。
まああえて言うなら、ハンバーグとかがいいと思う。

■ 来てよかったこと

友だちと遊べて楽しい（7人）、おいしいご飯を食べることができる（6人）、たのしい（4人）、無料でご飯を食べることができる（3人）

温かいご飯が食べられること、フルーツがたくさん食べられる、ママやきょうだいの友達と一緒に色々喋れる、みんな優しい、いろんな人とはなせたりあそべるから、ゆっくり食べられる、おかしがもらえる、こっきをおしえてもらったこと、接客が良い、あんまり好きじゃない

■ 改善してほしいこと

ない（9人）

- ・ 食べ終わった後に遊べる場所や時間があるといいな。
- ・ 食べる時間をもう少し長くしてほしい。カレー以外も食べてみたい。
- ・ とくにないけど強いて言うならお菓子をもっと増やしてほしいです！
- ・ 特にないけど強いて言うなら、おかしをもっとふやしてほしいことくらいですね！
- ・ もうちょい山盛りがいい??
- ・ あそびばがもっとたのしい
- ・ いつもせいいっぱいしてもらっているのではないです。
- ・ そとにあそべるものがほしい
- ・ もうすこしそうじをしたほうがいいのかとおもちゃをふやす。庭をきれいにする。
- ・ 日曜日とか学校がやらない日にしてほしい
- ・ 回数を増やしてほしい。
- ・ うみぶどう

■ 開催時間・曜日の希望

なし（8人）
わからない（2人）
<ul style="list-style-type: none">・今の開催時間でいい・ごご3じからごご8じまでやってほしい・金曜日は習い事があって始めから行けないので、違う曜日にして欲しい。・月曜日、木曜日、土曜日、日曜日以外だったらどこでも・毎週やって欲しい・土曜日など・月曜日 昼の11時くらい・週3回ひらいてほしいです。おねがいします。・日曜日、学校がない日・5時から

8. まとめ

本アンケートには38名のこどもが回答し、小学1～3年生が過半数を占めました。来場のきっかけは「家族から聞いた」が63%と最多でした。

ごはんへの満足度は非常に高く、「とてもおいしい」「おいしい」を合わせると89%が好評価を示しました。また、「また来たい」と回答したこどもは76%に上り、高い満足度と継続意向が確認されました。こども食堂に来る時の気持ちでは、約76%が「たのしい」「うれしい」と答え、こども食堂がこどもたちにとって楽しい場として根付いています。

一方、家でおなかいっぱい食べられていない（「ときどきできていない」「できていない」）と回答したこどもが16%存在しており、こども食堂が食の補完的な機能を担っている実態もうかがえます。また、家以外でゆっくりできる場所が「こども食堂だけ」34%や「ない」16%というこどもも多く、居場所としての社会的価値が高いことが示されました。

改善要望として「ない」の次に多かったのは、食後の遊び時間・遊び場の充実と、開催日数・時間の拡大（週末・休日・回数増）でした。スイーツやデザートを求める声も多く、こどもらしいニーズが率直に表れていました。

以上